

電子メールソフトの設定

・ Microsoft Outlook 2002・2003 の設定方法

(以下は Outlook2002 の画面となっておりますが、Outlook2003 の設定手順に関しても、ほぼ同様となっております。以下設定手順をご参考ください。)

※『Aitai net 登録完了通知書』をご用意下さい。

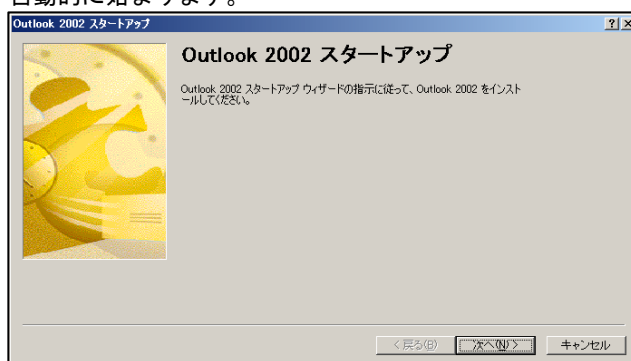
(1) 電子メールアカウントの作成

- デスクトップ上の「スタート」から「すべてのプログラム」を選択し、「Microsoft Outlook」をクリックしますと Outlook 2002・2003 が起動します。



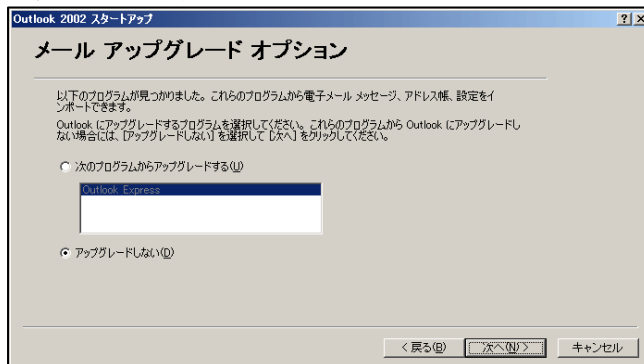
Microsoft
Outlook

- 初めて Outlook 2002・2003 を起動した場合には、Outlook 2002・2003 スタートアップウィザードが自動的に始まります。



「次へ (N) >」 ボタンをクリックします。

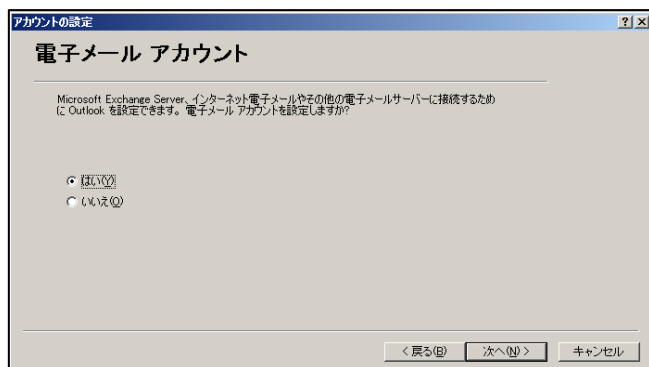
- すでにお使いのメールソフトがある場合は、「メール アップグレード オプション」のダイアログが表示されます。



メールソフトを選択すると、電子メールメッセージ、アドレス帳、設定をインポートすることができます。ここでは、インポートを行わないこととします。

「アップグレードしない(D)」を選択して、「次へ (N) >」 ボタンをクリックします。

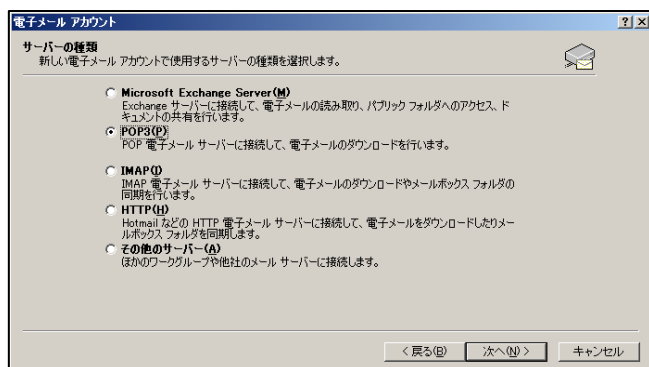
- 「電子メール アカウント」の画面が表示されます。



- ・ 「はい(Y)」 を選択

設定しましたら、「次へ(N) >」ボタンをクリックします。

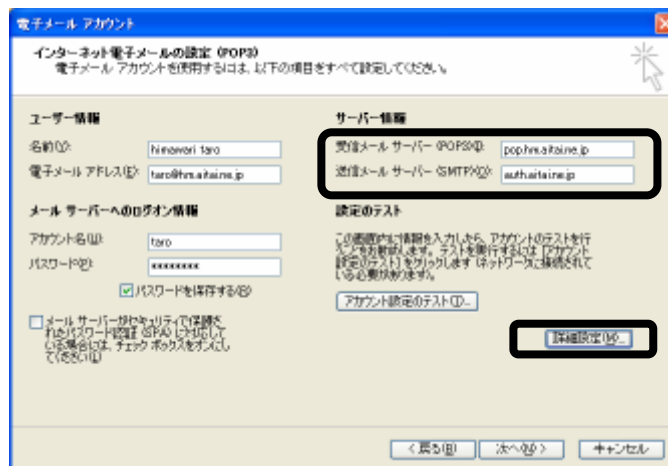
- 「サーバーの種類」の画面が表示されます。



- ・ 「POP3(P)」 を選択

設定しましたら、「次へ(N) >」ボタンをクリックします。

- 表示された「インターネット電子メール設定 (POP3)」の画面を、以下のように設定します。



「ユーザー情報」

- ・「名前 (Y) :」
名前をローマ字で入力 例) himawari taro
※任意の名前でも構いません。
- ・「電子メール アドレス (E) :」
例) taro@hm.aitai.ne.jp
※お客様によって異なりますので『Aitai net 登録完了通知書』をご覧ください。

「サーバー情報」

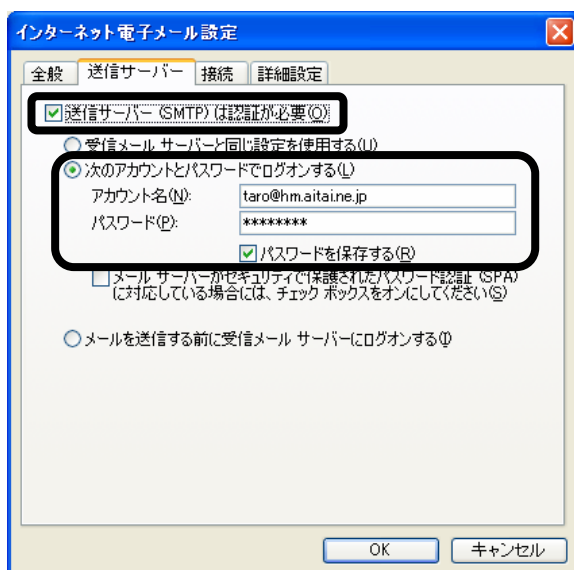
- ・「受信メール サーバー (POP3) (I) :」
「pop.」 + **メールサーバー名** を入力します。
例) pop.hm.aitai.ne.jp
- ・「送信メール サーバー (SMTP) (O) :」
auth.aitai.ne.jp を入力します。

「ログオン情報」

- ・「ユーザー名 (U) :」 または 「アカウント名 (U) :」
[ユーザー名] を入力
例) taro
- ・「パスワード (P) :」
[パスワード] を入力
※お客様によって異なりますので『Aitai net 登録完了通知書』をご覧ください。
- ・「セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でログオンする (L)」
チェックしません

設定しましたら、右下の「詳細設定 (M)...」 ボタンをクリックします。

- 送信サーバーのタブの画面で、以下のように設定をします。



「送信メール サーバー」の枠内

- ・ 「送信サーバー (SMTP) は認証が必要 (O)」
→チェックします
- ① 「次のアカウントとパスワードでログオンする (L)」を選択します。
- ② 「アカウント名 (N):」の欄
→※『Aitai net 登録完了通知書』内「メールアドレス」をご覧ください。
例) taro@hm.aitai.ne.jp
- ③ 「パスワード (P):」の欄
→※『Aitai net 登録完了通知書』内「パスワード」をご覧ください。
- ④ 「パスワードを保存する (W)」の欄
→チェックします。
- ⑤ 「メールサーバーがセキュリティで保護された… (S)」の欄
→チェックしません。

設定しましたら、「詳細設定」タブをクリックします。

- 「詳細設定」タブにて、以下のように設定をします。



「サーバーのポート番号」の枠内

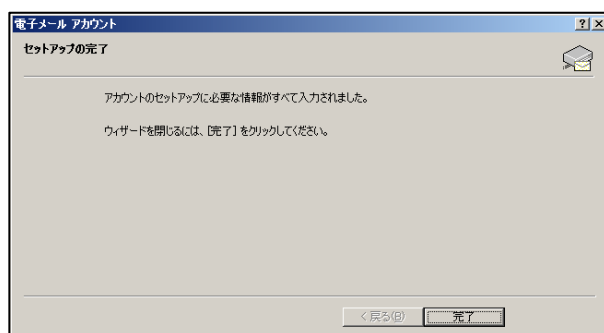
- ① 「受信サーバー (POP3) (I) :」 の欄
→ 110 のままにします。
- ② 「このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要 (E)」 の欄
→ チェックしません。
- ③ 「送信サーバー (SMTP) (O) :」 の欄
→ **587 と入力します。**
- ④ 「このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要 (C)」 の欄
→ チェックしません。

以降の枠内

任意となります。

設定を入力し確認しましたら、「OK」ボタンをクリックして設定を保存します。

- 「セットアップの完了」の画面が表示されます。



完了ボタンをクリックし、電子メールアカウントの作成を終了します。

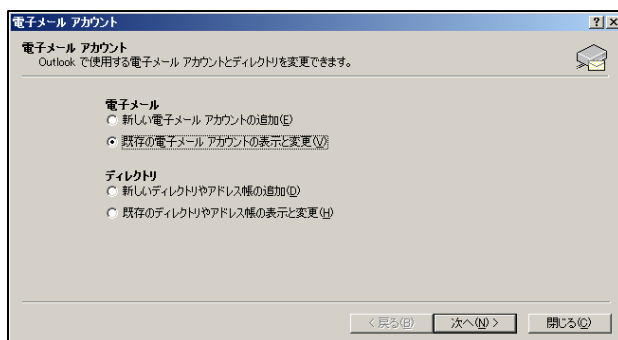
(2) 電子メールアカウントの設定確認と接続の種類の設定

※既に設定した値を変更する場合も以下の手順となります。

- プルダウンメニューの「ツール(T)」から「電子メール アカウント(A)...」を選択します。



- 「電子メール アカウント」の画面が表示されます。

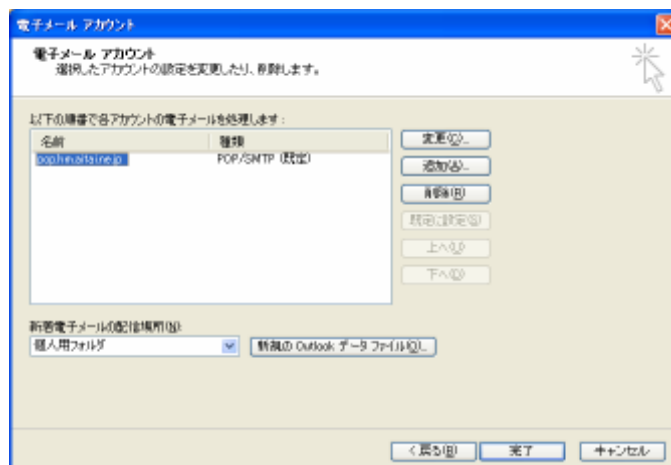


「電子メール」

- ・ 「既存の電子メール アカウントの表示と変更(V)」を選択

設定しましたら、「次へ(N)」をクリックします。

- 「電子メールアカウント」の画面に、作成した電子メールアカウントの一覧が表示されます。

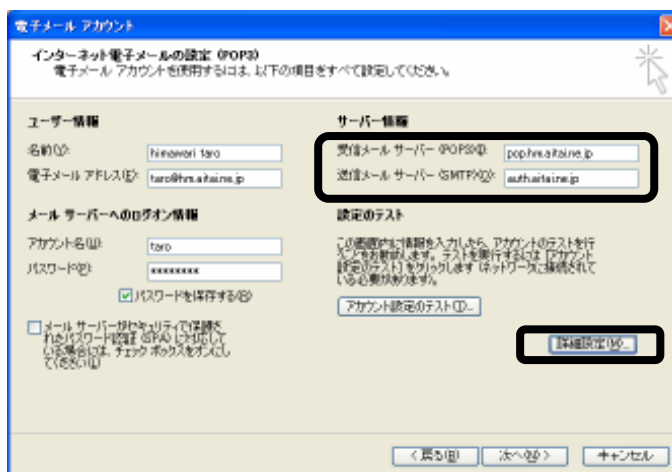


作成したメールアカウントが表示されています。

例) pop.hn.aitai.ne.jp

設定を確認したいアカウントを選択し、「変更(C)...」ボタンをクリックします。

- 「電子メールアカウント」の画面に表示された「インターネット電子メール設定 (POP3)」が、以下のように設定されているか確認します。



「ユーザー情報」

- ・ 「名前 (Y) :」
名前をローマ字で入力 例) himawari taro ※任意の名前でも構いません。
- ・ 「電子メール アドレス (E) :」
例) taro@hm.aitai.ne.jp
※お客様によって異なりますので『Aitai net 登録完了通知書』をご覧ください。

「サーバー情報」

- ・「受信メール サーバー (POP3) (I):」
「pop.」 + **メールサーバー名** を入力します。
例) pop.hm.aitai.ne.jp
- ・「送信メール サーバー (SMTP) (O):」
auth.aitai.ne.jp を入力します。

「ログオン情報」

- ・「ユーザー名 (U):」 または「アカウント名 (U):」
[ユーザー名]を入力
例) taro
- ・「パスワード (P):」
[パスワード]を入力
※お客様によって異なりますので『Aitai net 登録完了通知書』をご覧ください。
- ・「セキュリティで保護されたパスワード認証 (SPA) でログオンする (L)」
チェックしません

確認しましたら、右下の「詳細設定 (M)...」ボタンをクリックします。

- 表示された「インターネット電子メール設定」の画面で「全般」タブを選択して、以下のように入力されているか確認します。

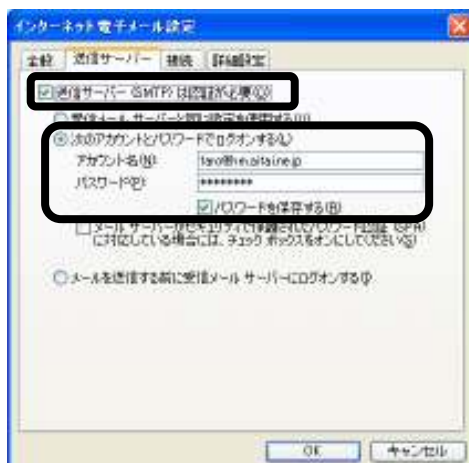


- ・「メール アカウント (T)」
電子メールアドレスなど、わかりやすい名前にします
例) pop.hm.aitai.ne.jp

「その他のユーザー情報」

- ・「組織 (O):」 個人で使用する場合は空白のままにします。
- ・「返信電子メール (R):」 通常は空白のままにします
※電子メールアドレスで設定したアドレスとは別のアドレスに返信してもらいたい場合などに設定します。

- 「送信サーバー」タブを選択し、以下のように設定されているか確認します。



「送信メール サーバー」の枠内

「送信サーバー (SMTP) は認証が必要 (S)」 → チェックします。

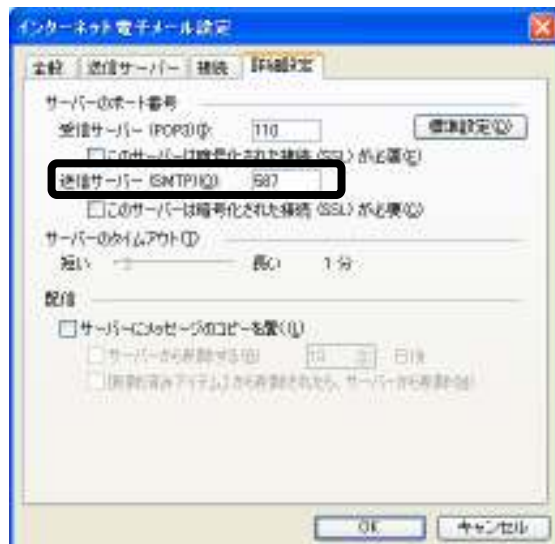
- ① 「次のアカウントとパスワードでログオンする (L)」を選択。
- ② 「アカウント名 (N):」の欄
→ ※ 『Aitai net 登録完了通知書』内「メールアドレス」をご覧ください。
例) taro@hm.aitai.ne.jp
- ③ 「パスワード (P):」の欄
→ ※ 『Aitai net 登録完了通知書』内「パスワード」をご覧ください。
- ④ 「パスワードを保存する (W)」の欄
→ チェックします。
- ⑤ 「メールサーバーがセキュリティで保護された... (S)」の欄
→ チェックしません。

- 「接続」タブを選択し、以下のように設定されているか確認します。



「ローカルエリアネットワーク (LAN) を使用する (L)」を選択
設定を確認したら、「OK」ボタンをクリックして設定を保存します。

- 「詳細設定」タブをクリックし、以下のように設定されているか確認します。



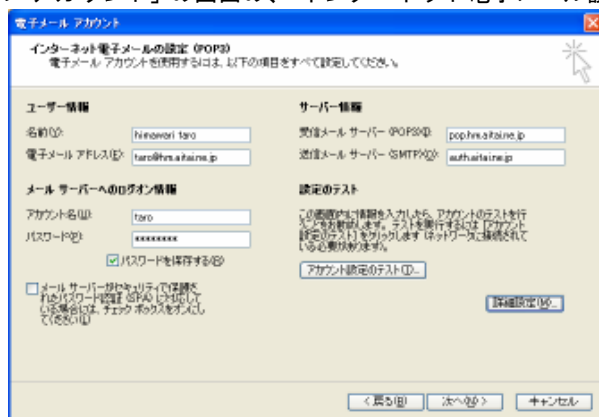
「サーバーのポート番号」の枠内

- ① 「受信サーバー (POP3) (I) :」 の欄
→ 110 と入力
- ② 「このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要 (E)」 の欄
→ チェックしません。
- ③ 「送信サーバー (SMTP) (O) :」 の欄
→ 587 と入力
- ④ 「このサーバーは暗号化された接続 (SSL) が必要 (C)」 の欄
→ チェックしません。

以降の枠内

任意となります。

- 「電子メール アカウント」の画面の、「インターネット電子メール設定 (POP3)」に戻ります。



「次へ (N) >」 ボタンをクリックします。

「電子メールアカウント」の画面の、電子メールアカウントの一覧が表示されている画面に戻ります。「完了」ボタンをクリックして閉じます。

以上となります。